

**令和 4 年度主な実施内容及び今後の取組予定
馬淵川大規模水害に備えた減災対策協議会**

八戸市 令和4年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和4年度の主な実施内容】

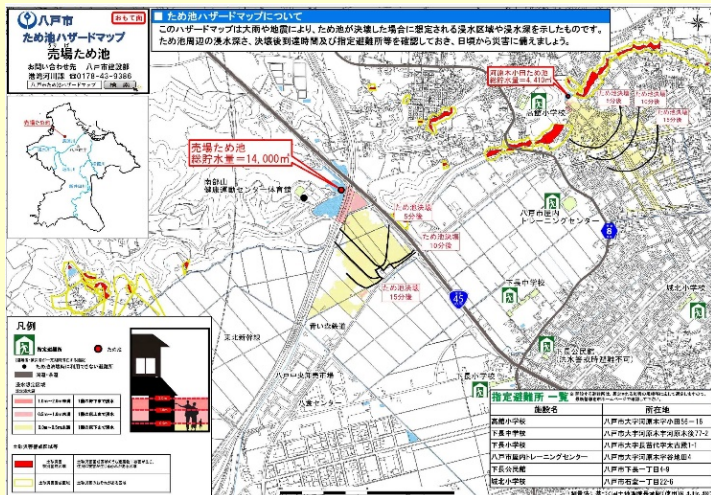
- 要配慮者利用施設への避難確保計画作成支援
 - ・ 浸水想定区域等に位置する要配慮者利用施設の避難確保計画作成について、関係部局と連携しながら支援し、令和4年度末までに地域防災計画に掲載されている全施設の避難確保計画の作成が完了した。

避難確保計画作成率 100% (令和5年3月30日時点)

洪水浸水想定区域内に位置する要配慮者利用施設 → 252施設中 252施設
土砂災害警戒区域内に位置する要配慮者利用施設 → 18施設中 18施設

○ ため池ハザードマップの作成・配布

- ・ 市内の防災重点農業用ため池について、ため池が決壊した場合に想定される浸水区域や周辺の避難場所等を掲載するため池ハザードマップを作成・配布し、洪水リスクや避難場所等を周知した。(令和4年度は、市内の5つの防災重点農業用ため池のうち、1つのため池について作成。4つは令和3年度に作成済み。)



【八戸市ため池ハザードマップ(売場ため池)】

【令和5年度の主な取組み予定】

- 要配慮者利用施設への避難確保計画作成支援
 - ・ 令和5年3月31日に地域防災計画に新しく掲載された要配慮者利用施設の避難確保計画作成について、関係部局と連携しながら引き続き支援を行う。
- 水防災に関する防災教育
 - ・ 小・中学生、地域住民等を対象に防災講話を行う。

(講話資料の一部抜粋)

大雨について

○ 雨の強さと降り方

1時間雨量 (mm)	10~20	20~30	30~50	50~80	80~
雨の強さ	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の感じるイメージ	ザーザーと降る	しゅしゅ降る	バケツをひっくり返すほど降る	滝のように降る (ゴロゴロと落ちる)	滝のように降る (ゴロゴロと落ちる) 恐怖を感じる。
人への影響	排水溝の掃除が必要で足元がぬかる	歩道がぬかる	歩道がぬかる	歩道がぬかる	歩道がぬかる
屋外の様子	地面 ぬかる	地面がぬかる	道路が川のようになる	水が流れており一面が水浸しになる	水が流れており一面が水浸しになる
車に乗っていると	ワイパーを速くもたつ	ワイパーを速くもたつ	高速走行時、車前が霧状になり視界が暗くなる	車の運転は危険	車の運転は危険

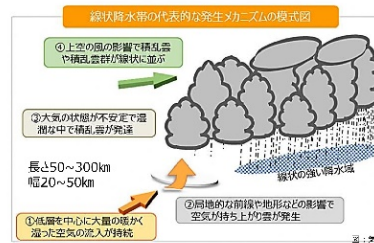
大雨被害の様子



線状降水帯とは

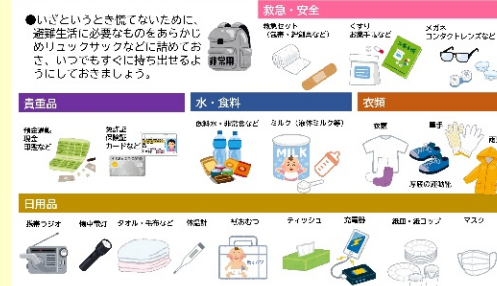
○ 線状降水帯

同じ場所で積乱雲が次々と発生して帯状になる現象で、数時間にわたり同じ場所に停滞し大雨をもたらす。



日頃からの備え

非常時の持ち出しリスト



三戸町 令和4年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和4年度の主な実施内容】

○防災行政無線更新工事を実施（R3～R4の2カ年）

- ・現状のデジアナ併用設備をデジタルに更新したもの
- ・工事概要
 - 親局設備 1局・遠隔制御装置 1局
 - 中継局設備 1局・再送信子局設備 1局
 - 屋外拡声子局設備 71局
 - 個別受信機設備 250台
- 同報系にあわせて、移動系も更新

○青森県主催「流域防災研修会」を三戸町で実施

- ・浸水想定区域の自主防災組織未設立町内会等を対象に実施したもの
- ・馬淵川流域の特性、氾濫を防ぐ減らすための対策、防災の考え方と自主防災組織の役割等を学ぶための研修会
- ・実施日：令和4年10月18日（火）

○「まちづくり人財塾」を防災テーマで実施

- ・三戸町の防災について、ワークショップ形式を用いて参加者で対話を行った。
- ・町内会、商工会青年部、三戸町議会議員、消防団員、保健協力員、役場職員など41名
- ・実施日：令和5年1月21日（土）

【令和5年度の主な取組み予定】

○自主防災計への出前講座実施（予定）

- ・自らの住む地域の災害発生の危険性を知り、災害への備えや避難情報発令時の行動につなげるため、自主防災組織への出前講座を行うもの
- ・7月ごろ実施

○三戸町災害対策図上訓練の実施（予定）

- ・大規模災害発生時における職員の業務遂行能力の向上を図るとともに関係機関との連絡調整能力と連携体制を確認し、改善すべき課題の洗い出しを行うことを目的として、県防災危機管理課協力のもと、三戸町災害対策図上訓練を実施するもの
- ・実施予定日：令和5年9月



南部町 令和4年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和4年度の主な実施内容】

○河川監視カメラシステムの更新

- ・大雨洪水警報時に、河川の状況を把握するため、町独自で設置している3台の河川監視カメラシステムを更新し、通信環境を改善した。

○福祉介護と連携した防災意識啓発活動

- ・介護予防拠点において、地域住民と自主防災会を対象として、ハザードマップを活用した防災教室を実施した。



○避難所用備品の整備

- ・避難所における感染症予防対策のため、備品（受付用テント、テーブル、イス）を整備した。

【令和5年度の主な取組み予定】

○防災意識啓発事業の実施

- ・防災意識を高めるため、日頃からの防災に対する備えや災害時の行動などについて民生児童委員を対象とした防災教室を実施予定

実施予定日：令和5年11月

- ・防災意識を高めるため、子どもから大人まで、楽しみながら防災を学べるイベントを開催する。

実施予定日：令和5年9月



○総合防災訓練の実施

- ・大規模災害に備え、防災関係機関及び住民参加のもとに、災害に対する相互協力体制を確立するため、総合防災訓練を実施する。

実施予定日：令和5年10月

五戸町 令和4年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和4年度の主な実施内容】

○まるごとまちごとハザードマップ標識の設置

平常時から住民及び来訪者に対する防災意識の啓発のほか、災害発生時において、指定避難所及び指定緊急避難場所を周知するため、指定避難所4箇所に標識を設置した。

また、避難誘導用の標識及び災害注意標識を町内の主要4箇所の指定避難所付近に設置を行った。



○自主防災組織の立ち上げ・育成事業
地域単位での自主防災組織を結成できるよう、講演会及び図上訓練体験等を実施

【令和5年度の主な取組み予定】

○まるごとまちごとハザードマップ標識の設置

平常時から水防災への意識を高めるとともに、浸水深・避難所等の知識の普及・浸透等を図るための標識を設置予定

○町広報誌及び町HPへ水防団員（消防団員）募集の記事等を掲載予定

○要配慮者利用施設の避難確保計画見直し及び訓練の支援

要配慮者利用施設の避難体制の強化を図るため、避難確保計画の見直しや訓練の実施について支援を実施

○防災計画の見直し

地域防災計画の見直しを実施予定



馬淵川大規模水害に備えた減災対策協議会

田子町 令和4年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和4年度の主な実施内容】

- 自主防災体験研修会（共催 青森県）
自治会及び自主防災会を対象に、防災に係る基礎知識の習得、防災活動の参考となる事項の確認等を目的とし、講師による講演・災害図上訓練D I Gを実施。



- 災害時の際の備蓄品整備
 - ・備蓄用アルファ米 250食
 - ・保存水 500ml 960本



- 田子町総合防災訓練の開催

【令和5年度の主な取組み予定】

- 田子町災害対策本部図上訓練の実施
水害等を想定し、避難指示等の発令手順、防災関係機関との連携体制の確認等を目的として実施

- 田子町総合防災訓練の開催
田子町地域防災計画に基づき、災害発生時における行政及び防災関係機関並びに地域住民の連携による迅速、的確な災害対策を確立することを目的に実施。R5.10.14予定



- 田子町消防団ドローン隊結成
災害発生時や発生が予想される場合に、ドローンを活用した災害調査を行うため、田子町消防団ドローン隊の結成。また、操作訓練を実施し防災力強化を図る。

- 水防団員（消防団員）の募集

年度	団員数	前年比
令和3年度	236	△ 3
令和4年度	236	0
令和5年度	232	△ 4

※各年4月1日現在（条例定数278名）⁵

新郷村 令和4年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和4年度の主な実施内容】

○水防団(消防団)への加入呼びかけ

年度	団員数	前年比
令和2年度	183	△4
令和3年度	176	△7
令和4年度	170	△6

○避難所運営訓練の実施

村職員を対象とした避難所の運営訓練を実施

実施日: 令和4年10月14日

場 所: 美郷館

参加者: 村職員 40名



【令和5年度の主な取組み予定】

○水防団員(消防団員)の募集

団員の高齢化や被用者率の増加等により、団員の確保が困難となってきているため、村広報紙及びホームページ等を活用し、団員の確保に努める。

○防災計画等の見直し・作成

- ・避難指示等判断・伝達マニュアル等の見直し。
- ・地域防災計画の更新・見直し。

○総合防災訓練の実施

地域住民、水防団員、防災関係機関等が合同で訓練を実施し、有事に備える。



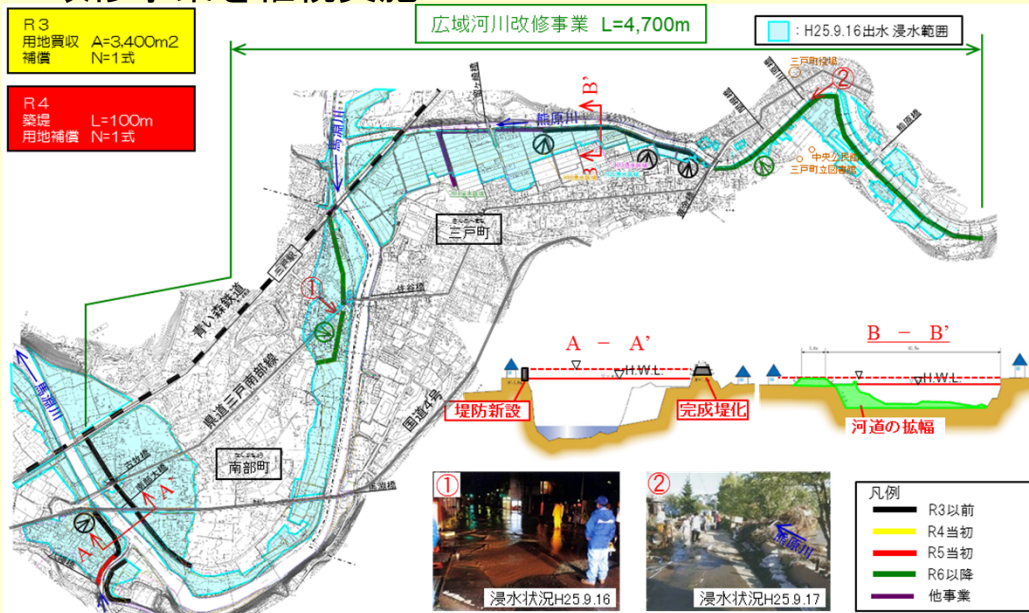
馬淵川大規模水害に備えた減災対策協議会

青森県河川砂防課 令和4年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和4年度の主な実施内容】

○馬淵川河川改修事業の実施【継続】

- ・駅前地区（南部町）及び支川熊原川（三戸町）で河川改修事業を継続実施



馬淵川 改修事業の実施

○重要水防箇所等の合同巡視【継続】

- ・水防団、水防管理団体（市町村）及び河川管理者（県）等による河川の合同巡視を継続実施（熊原川、種子川、相米川）

○防災教育や防災知識の普及【継続】

- ・深浦町立いわさき小学校において川の防災安全教室を実施
- ・三戸町において、県による出前講座を実施

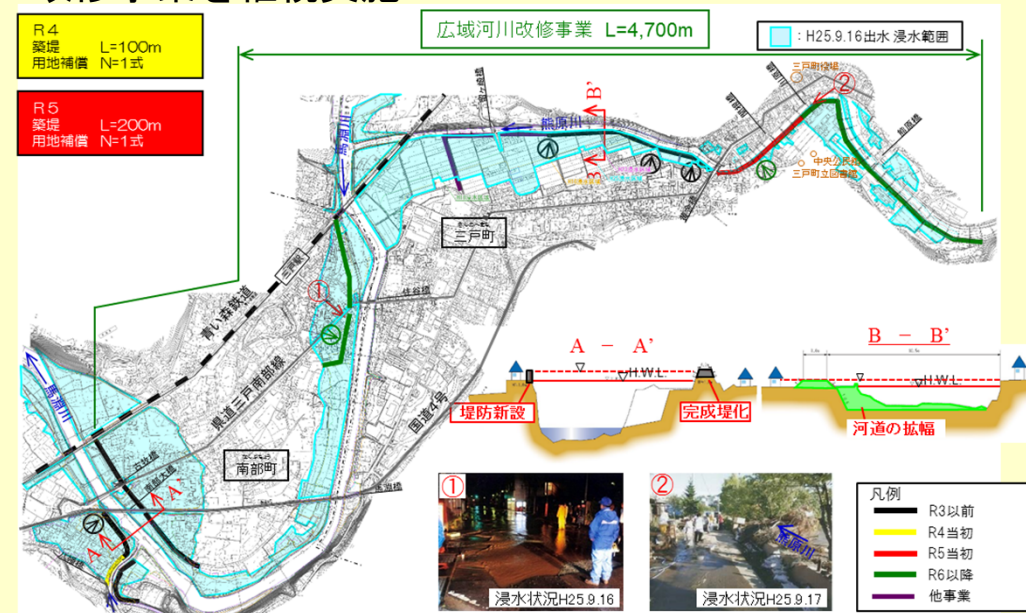


合同巡視状況

【令和5年度の主な取組み予定】

○馬淵川河川改修事業の実施【継続】

- ・駅前地区（南部町）及び支川熊原川（三戸町）で河川改修事業を継続実施



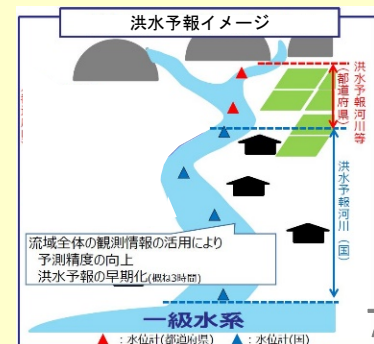
馬淵川 改修事業の実施

○重要水防箇所等の合同巡視【継続】

- ・水防団、水防管理団体（市町村）及び河川管理者（県）等による河川の合同巡視を継続実施

○洪水予報の早期化に向けた取組み【新規】

- ・馬淵川中流において、国の予測水位情報を活用することで、これまでより概ね3時間早い洪水予報の発表に取り組む。



青森県防災危機管理課 令和4年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和4年度の主な実施内容】

○防災教育や防災知識の普及

- ・人口減少社会に対応できる地域防災体制を構築するため、教育関係者やPTA等の地域住民へ向け、防災教育の重要性等を普及啓発するとともに、昨年度制作した防災教育活動支援ツールの活用方法を周知

- ・防災全般に関する出前講座を計18回開催（約760人聴講）



- ・浸水想定区域内の自主防災組織未設立町会等を対象に、設立促進及び活動の活発化を重点的に働きかけるための研修会を開催

- ・防災活動をけん引できる指導者の人財を育成し、課題や取組を共有してもらうため、地域防災活動ネットワーク研修会を開催

○市町村が実施する訓練の支援等

- ・地震を想定した災害対策本部図上訓練を実施

【令和5年度の主な取組み予定】

○防災教育や防災知識の普及

- ・昨年度に引き続き、防災教育活動支援ツールの活用方法を周知するとともに、必要に応じて内容の更新について検討

- ・昨年度に引き続き、出前講座を開催

- ・昨年度に引き続き、研修会を開催
開催予定市町村：新郷村ほか

- ・昨年度に引き続き、地域防災活動ネットワーク研修会を開催
開催予定市町村：八戸市ほか

○市町村が実施する訓練の支援等

- ・昨年度に引き続き、災害対策本部図上訓練を実施
- ・災害対策本部図上訓練の支援
（予定：三戸町、田子町）
- ・市町村のハザードマップ作成作業に対し、必要に応じて助言等を行う。



青森地方气象台 令和4年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和4年度の主な実施内容】

「キキクル（危険度分布）」で「黒」の新設と、「うす紫」と「濃い紫」の統合（令和4年6月30日～）

色	警戒レベル	色	警戒レベル
黒	5相当	濃い紫	-
紫	4相当	うす紫	4相当
赤	3相当	赤	3相当
黄色	2相当	黄色	2相当
白(水色)	-	白(水色)	-

「線状降水帯」による大雨の可能性を半日前からお伝えします。（令和4年6月1日～）

「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を満たすような線状降水帯による大雨の可能性が、ある程度高いことが予想された場合に、半日程度前から、気象情報において、「線状降水帯」というキーワードを使って呼びかけます。

この呼びかけは、警戒レベル相当情報を補足する解説情報として発表します。

【令和5年度の主な取組み予定】

「顕著な大雨に関する気象情報」を、より早く、提供します



「顕著な大雨に関する気象情報」について、現在は発表基準を実況で満たしたときに発表しているところ、予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指す。

加えて、以下のデータも提供

○楕円データ（線状降水帯の雨域）

⇒データ配信（事業者等向け）

○「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を満たした事例（線状降水帯の事例）

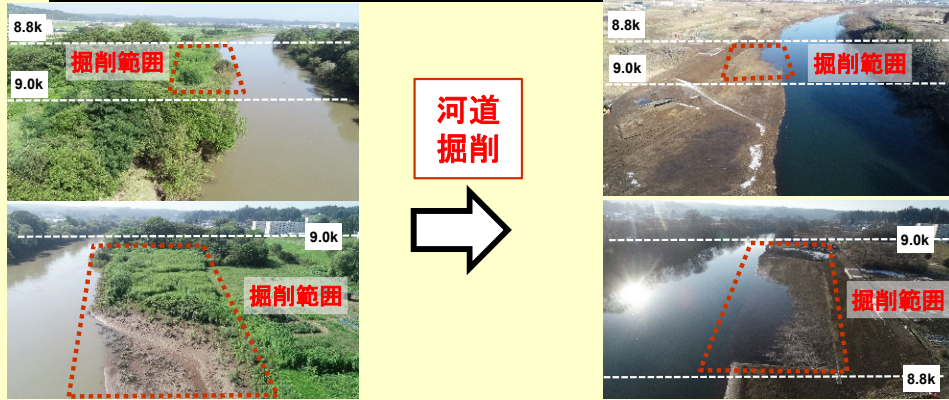
⇒気象庁HPの解説ページに自動掲載

馬淵川大規模水害に備えた減災対策協議会

青森河川国道事務所 令和4年度主な実施内容及び今後の取組予定

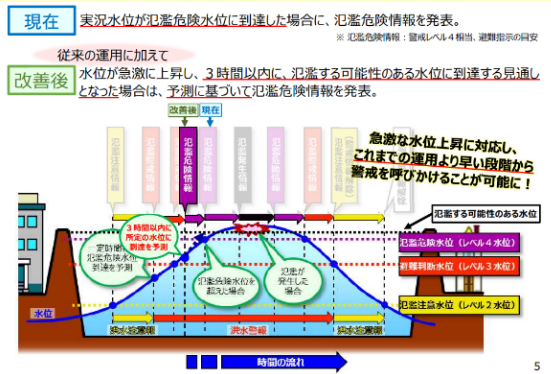
【令和4年度の主な実施内容】

● 流下能力対策（河道掘削）整備（一日市地区）



● 氾濫危険情報の発表前倒し

指定河川(馬淵川下流)洪水予報の氾濫危険情報を予測でも発表 (R4.6.13~)



● 洪水対応演習

本格的な洪水期を前に関係機関一同で実施(R4.5.13)

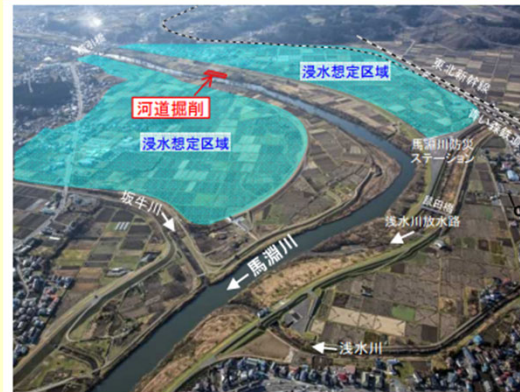


● 流域タイムラインの作成

河川・気象の行動のきっかけとなる情報をまとめた流域タイムラインを作成

【令和5年度の主な取組み予定】

● 流下能力対策（河道掘削）整備（一日市地区）



● 簡易型河川監視カメラを新規設置

簡易型河川監視カメラを新規で3カ所設置して監視体制を強化 (R5.5稼働開始)



● 防災教育の支援

防災教室の一環として小学生を対象に洪水に関する出前講座を実施 (R5.6.13)



左岸0.0km(上流側・河口側 2方向) 10